



漁船にひっぱられ、すいすい泳ぐ亀にまたがる浦島太郎。気持ちよさそうだね！

8月15日 金

亀の背に乗り 海原をゆらり

江戸時代末期に始まったといわれる伝統の龍宮まつりが、白谷海水浴場で開かれました。このお祭りは、海の守り神・八大龍王はちだいらりゅうおう

神じんに海の安全と大漁を祈願するもので、砂浜での祈願祭のあと、発泡スチロールの亀に乗った浦島太郎が沖へ向かい、酒やおもちなどの供物を海にささげました。また、地元小学生による浦島太郎伝説の寸劇も催され、大勢の観客を和ませていました。

8月22日 金

海はともだち 海はせんせい

子どもたちに、自動車の輸出入で日本トッポクラスに位置する三河港の現状を知ってもらうためのイベント、三河港子どもクルーズが開催されました。参加した子どもたち39名は、船で洋上を遊覧しながら、自動車産業のクイズに挑戦したほか、臨海工業地帯や風力発電施設を船上から見学しました。また、水質調査やスナメリウォッチングを行い、かけがえのない海の環境について考える機会としました。



海の上から見る田原市の姿は新鮮！夏休みの思い出になったかな？